

2026年5月1日（金）からX線検査時のリブレの取り扱いについて

X線の検査ではリブレセンサーを除去して撮影することがメーカー推奨となっておりますが、当診療所では身体や機械への影響が少ないと考え、2026年5月1日（金）より、受診者・患者さんが希望した場合、装着したまま撮影も可能とします。

仮に検査を行い機器が故障あるいは測定値に影響を及ぼしても当診療所は責任を負いかねますのでご了承ください。

外した状態での検査を希望される場合は、外していただいて構いません。

2026年4月 京都城南診療所